

平成 26 年 8 月 6 日

各 位

東京都港区港南三丁目5番14号
 ヒビノ株式会社
 代表取締役社長 日比野晃久
 (コード番号: 2469)
 問い合わせ先: ヒビノ GMC 経営企画本部長
 大 関 靖
 電話番号: 03-3740-4391

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 26 年 5 月 13 日に公表しました業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 27 年 3 月期 連結業績予想の修正等

(1) 第 2 四半期 (累計) (平成 26 年 4 月 1 日～平成 26 年 9 月 30 日)

(単位: 百万円)

		売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回予想	A	8,500	465	400	220	円 銭 44.11
今回修正	B	8,500	500	500	280	55.94
増減額	B-A	—	35	100	60	
増減率	(%)	—	7.5	25.0	27.3	
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 26 年 3 月期第 2 四半期)		8,265	776	692	390	79.32

(2) 通期 (平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日)

(単位: 百万円)

		売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回予想	A	18,500	1,140	1,000	550	円 銭 110.27
今回修正	B	18,500	1,140	1,050	600	119.88
増減額	B-A	—	—	50	50	
増減率	(%)	—	—	5.0	9.1	
(ご参考) 前期実績 (平成 26 年 3 月期)		17,670	1,290	1,143	651	131.93

2. 修正理由

当社グループを取り巻く環境は、一部の市場で消費税増税前の駆け込み需要の反動が顕著に現れましたが、企業の設備投資は活性化しており、コンサート・イベント関連市場も依然として活況が続いております。さらに、電波法改正による「特定ラジオマイク（ワイヤレスマイクロホン等）の新周波数帯域への移行に伴う買い替え需要」の発生も当社グループにとって追い風となっており、売上高及び利益にプラスの影響を及ぼしております。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の連結業績予想につきましては、売上高 8,500 百万円（前回予想から変更なし）、営業利益 500 百万円（前回予想比 7.5%増）、経常利益 500 百万円（前回予想比 25.0%増）、四半期純利益 280 百万円（前回予想比 27.3%増）と上方修正いたします。

通期の連結業績予想につきましては、輸入音響機器の新商品の投入時期や、LED ディスプレイ・システム販売案件の動向等に不確定要素があることを踏まえ、売上高 18,500 百万円（前回予想から変更なし）、営業利益 1,140 百万円（前回予想から変更なし）、経常利益 1,050 百万円（前回予想比 5.0%増）、当期純利益 600 百万円（前回予想比 9.1%増）を見込んでおります。

(注) 業績予想値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、予想数値と異なる場合があります。

以 上